

広がる遊び・つながる遊び

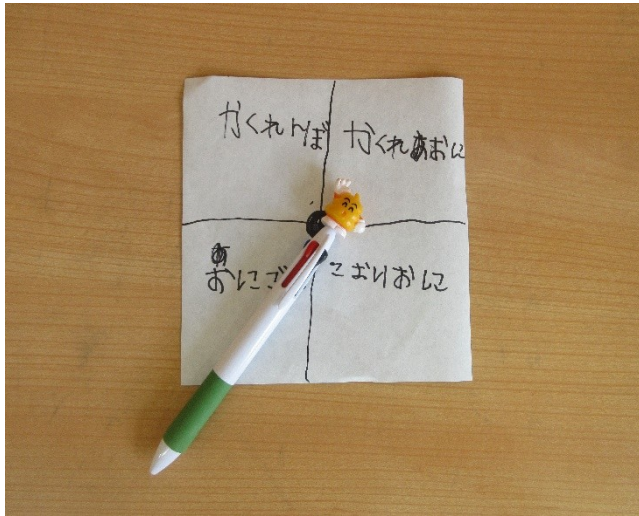
対象:5歳児 かえで組

作成者:山川大地

作成日:2020/09/30

○保育のねらい

- ・活動や遊びの中で友達と試したり工夫したり考えや思いを伝え合って楽しむ。



○保育の振り返り

1学期のとある戸外遊びで先生が持っていた一つのペン。そこから始まったルーレット遊び。ペンを回し止まった人が、鬼ごっこの鬼になっていました。2学期に入り迷路遊びをして遊んだり字がたくさん読めたり書けたりするようになり「鬼ごっこしたい」「かくれんぼしたい」と自分達がやりたい遊びを出し合って意見をまとめ、「じゃあ何回やるかも決めよ」と数字書かれたルーレットの用紙を作り始める姿がありました。無作為に決まる遊びに「やったー」と喜ぶ子や「えーこれかー」と残念がる子も遊び始めると、すごく楽しそうに遊んでいます。また、遊びの中で感じたことを伝えながら遊びの内容やルールなども子ども達で話し合いをし今日も楽しく一緒に遊んでいます。日常の中から遊びが見つかったり遊びを展開するヒントが隠れていたり、子ども達からの「一緒に遊ぼー」の中には、大人が驚く内容が隠れているかもしれませぬ。

(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性の芽生え、思考力の芽生え、図形・文字への関心、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)